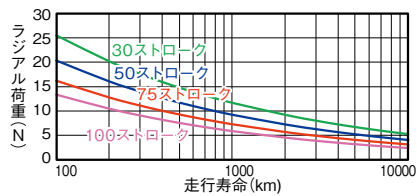
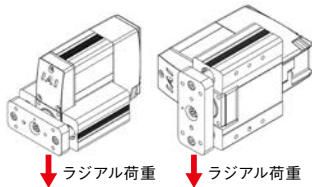


ラジアル荷重と走行寿命



寸法図

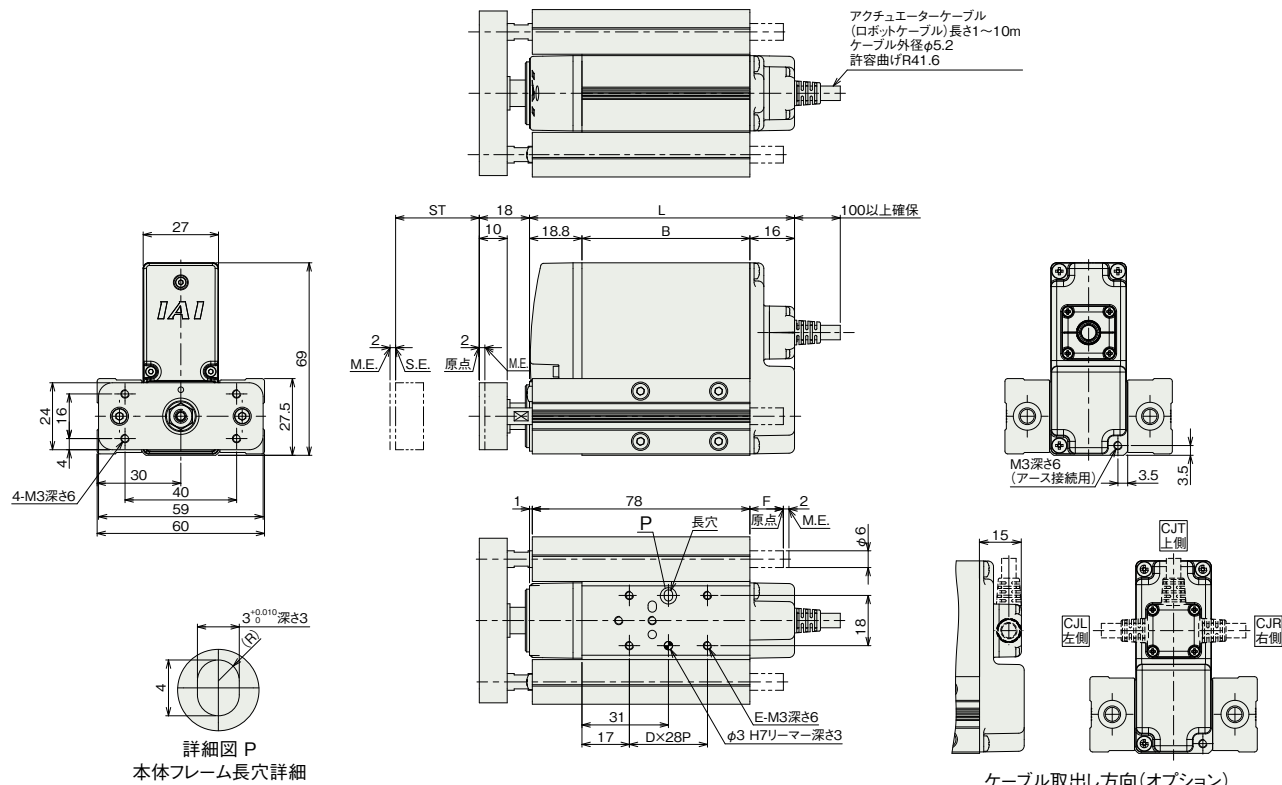
CAD図面がホームページよりダウンロード出来ます。

www.iai-robot.co.jp



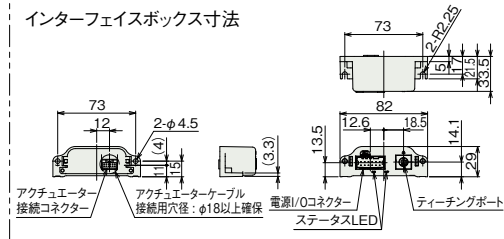
(注) 原点復帰を行った場合は、ロッドがM.E.まで移動しますので周辺物との干渉にご注意ください。
 (注) ケーブルを固定してケーブルの根元部分が動かないようにしてください。
 ケーブルの分離と交換が可能です。(ケーブルボックス内コネクター接続)
 アクチュエーターケーブルの標準取出し方向は背面となります。
 ケーブル取出し方向(オプション)はケーブルボックスの方向変更で変えることができます。

ST: ストローク
 M.E.: メカニカルエンド
 S.E.: ストロークエンド



ケーブル取出し方向(オプション)

インターフェイスボックス寸法



■ストローク別寸法

ストローク		30	50	75	100
L	ブレーキ無し	95	115	140	165
	ブレーキ有り	140	140	140	165
B	ブレーキ無し	60.2	80.2	105.2	130.2
	ブレーキ有り	105.2	105.2	105.2	130.2
D	ブレーキ無し	1	1	2	3
	ブレーキ有り	2	2	2	3
E	ブレーキ無し	4	4	6	8
	ブレーキ有り	6	6	6	8
F		0	9.3	34.3	59.3

■ストローク別質量

ストローク		30	50	75	100
質量 (kg)	ブレーキ無し	0.61	0.66	0.73	0.80
	ブレーキ有り	0.78	0.79	0.81	0.88

■適応コントローラー

(注) ECシリーズはコントローラー内蔵です。内蔵コントローラーの詳細は、2-769ページをご確認ください。